

地方行政サービス改革の取組状況等(平成30年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
362051	徳島県	吉野川市	都市 I-1

(1)民間委託

	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	【参考】	
			類似団体委託率	全国(市区町村分)委託率
本庁舎の清掃			100.0%	99.7%
本庁舎の夜間警備			100.0%	98.6%
案内・受付			84.2%	91.2%
電話交換			91.2%	94.2%
公用車運転			91.7%	88.1%
し尿収集			98.8%	97.9%
一般ごみ収集	○	予定した住民サービスを確保するため、今後も直営で行う。	97.3%	96.9%
学校給食(調理)			65.7%	68.3%
学校給食(運搬)			93.3%	91.2%
学校用員事務	○	人事異動や退職による人員不足が生じた場合には、臨時職員で対応する。	24.3%	35.1%
水道メーター検針			99.1%	99.1%
道路維持補修・清掃等			96.4%	96.9%
ホームヘルパー派遣			100.0%	98.8%
在宅配食サービス			100.0%	99.9%
情報処理・庁内情報システム維持			98.3%	99.5%
ホームページ作成・運営			96.8%	97.7%
調査・集計			95.1%	96.2%

※平成30年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(2)指定管理者制度等の導入

	公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員常駐施設数	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方	【参考】	
							類似団体委託率	全国(市区町村分)委託率
体育館	4	0	0.0%	小規模であり、導入することによりコスト増が見込まれるため。	0		31.8%	39.2%
競技場 (野球場、サッカーコート等)	10	1	10.0%	小規模であり、導入することによりコスト増が見込まれるため。	0		42.9%	46.9%
プール	0	0			0		45.8%	49.1%
海水浴場	0	0			0		6.2%	13.2%
宿泊休業施設 (ホテル、旅館等)	0	0			0		97.3%	87.8%
休業施設 (公民館、まはら館等)	0	0			0		72.3%	76.3%
キャンプ場等	1	0	0.0%	規模が小さく、導入によるメリットがないため。	0		50.8%	58.7%
産業情報提供施設	0	0			0		78.9%	74.1%
展示場施設、見本市施設	0	0			0		82.4%	63.6%
開放型研究施設等	0	0			0		33.3%	48.5%
大規模公園	0	0			0		35.3%	41.7%
公営住宅	52	0	0.0%	小規模な住宅が中心で、老朽化が進んでいる住宅については取り壊しを行う予定であることから、収益ある事業とは見なしていないため。	0		7.8%	13.8%
駐車場	0	0			0		25.7%	38.0%
大規模霊園、斎場等	1	0	0.0%	業務委託による効果を確認し、指定管理者制度の導入も含め、より効率的な手法を検討していく。	0		24.2%	22.0%
図書館	2	0	0.0%	前年度導入予定。	2	非年度指定管理者制度を導入する。	13.9%	18.4%
博物館 (歴史館、民俗館、動物館)	0	0			0		29.1%	28.0%
公民館、市民会館	13	3	23.1%	規模が小さい施設であり、導入によるメリットがないため。	10	規模が小さい施設であり、メリットがないため。	20.2%	22.2%
文化会館	4	3	75.0%	規模が小さい施設であり、メリットがないため。	1	所在地が過疎地に指定されており、地域の中心核を形成している施設であるため。	29.2%	51.1%
合宿所、研修所等 (青少年の交流)	0	0			0		47.5%	48.2%
特別養護老人ホーム	0	0			0		73.7%	74.2%
介護支援センター	0	0			0		62.3%	50.5%
福祉・保健センター	5	5	100.0%		0		48.8%	53.6%
児童クラブ、児童館等	4	3	75.0%	指定管理者が導入したことで、新たな指定管理者を募集したが、応募者いなかった。	0		11.5%	22.7%

(3)窓口業務

総合窓口の設置	設置状況	設置予定無し	→	予定時期	-
窓口業務の民間委託	委託状況	委託予定無し			

BPRの手法を用いた業務分析

取組状況	→	業務改革効果
------	---	--------

類似団体		全国(市区町村分)	
設置率	委託率	実施率	委託率
14.3%	13.4%	11.9%	22.4%

(4)庶務業務の集約化

実施状況	委託状況	→	対象部局	対象業務
実施予定無し	委託予定無し		首長部局 企業局 教育委員会 その他	給与 旅費 福利厚生 財務会計

BPRの手法を用いた業務分析

取組状況	→	業務改革効果
------	---	--------

類似団体		全国(市区町村分)	
実施率	委託率	実施率	委託率
24.4%	0.0%		
27.2%	2.8%		

【参考】「実施予定無し」及び「首長部局未設置団体」は「未実施の理由」で、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記述してください。
【人口が5万人未満の団体は回答不要】

(5)自治体情報システムのクラウド化

実施済	→	類型	実施時期	自治体クラウドへの移行時期
		自治体クラウド		
		単独クラウド		

実施予定	→	類型	実施予定時期
		自治体クラウド	
		単独クラウド	

検討中	○	検討状況
		県内11市町で検討会議を行い、具利利用できるかを検討中。

未実施	→	実施しない理由
-----	---	---------

実施率(類似団体)	
自治体クラウド	単独クラウド
100.0%	84.0%
全国	
自治体クラウド	単独クラウド
23.6%	38.3%

(6)公共施設等総合管理計画

策定済	○	策定予定	→	策定予定時期
-----	---	------	---	--------

類似団体		全国(市区町村分)	
策定割合	策定割合	策定割合	策定割合
26.1%		99.6%	

(7)地方公会計の整備

統一的な基準による財務書類の作成状況(一般会計等財務書類)	作成済	○	作成予定	→	作成完了予定年度
-------------------------------	-----	---	------	---	----------

類似団体		全国(市区町村分)	
作成割合	作成割合	作成割合	作成割合
37.0%		82.8%	

(注1)統一的な基準による地方公会計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で整備するように要請されているが、当該調査の基準日はその年度の開始時点である。

(注2)「作成済」の※印は、平成29年度決算から取引の都度、従業員ごとに仕訳を行う方法(日々仕訳)により平成30年度中に財務書類の作成を行う団体